

# お手入れ

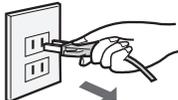
汚れたら、すぐに！が、お手入れ上手のポイント

## 注意



必ず電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからおこなう  
【感電・やけど・けがの原因】

### 電源プラグを抜く



### 次のものは使わない

(塗装のはがれ・傷付き・変色・内部に液が浸透し、故障の原因)



シンナー  
ベンジン  
アルコール



オープンクリーナー  
粉末クレンザー  
漂白剤



住宅用・家具用・  
換気扇用合成洗剤  
酸性・アルカリ性洗剤



スプレー式洗剤  
金属タワシ  
硬めのスポンジ

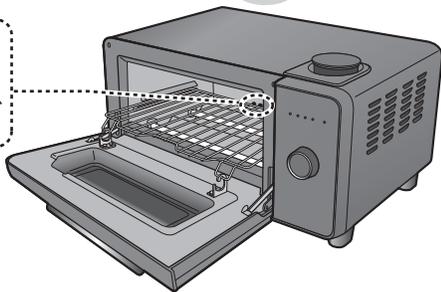
## 本体・庫内

### 固く絞ったふきんで水拭きをする

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用合成洗剤(中性)を使い、最後に水拭きをします。  
ドア内側に付いた汚れもこまめにお手入れしてください。



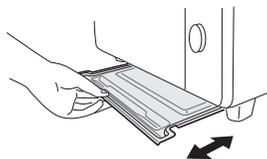
ご使用にともない、過熱水蒸気吹き出し口の下に水跡が残ることがあります。  
仕上がりに影響はありませんが、気になる場合は、庫内が冷めてからお手入れしてください。



ご注意

- ヒーターには触れないでください。(割れるおそれ)

## パンくずトレイ



- ・ ゆっくり引き出し、パンくずを捨てる
- ・ やわらかいスポンジと、台所用合成洗剤(中性)で洗って水気を取り、よく乾かす

お手入れ後、「ウエ TOP」のマークを上にして元の位置に奥まで差し込みます。

ご注意

- お手入れ後は、確実にセットしてください。(火災防止)
- パンくずトレイの上に出ている透明の管には、絶対に触れないでください。(水漏れや故障の原因)

## 水タンク



やわらかいスポンジと、台所用合成洗剤(中性)で洗い、よく乾かす

水洗いだけでは、水あか、ぬめりが付着します。

ご注意

- パッキンは、はずさないでください。  
(水漏れ・故障の原因)

## トレイ



調理後、冷めてしまう前に水にしばらく浸け、やわらかいスポンジと、台所用合成洗剤(中性)で洗う  
十分にすすいだ後は水気を取り、よく乾かせます。

- 加熱後は高温になっているため、ミトンなどを使って取り出してください。
- 汚れたまま放置しておくと、汚れが焼き付き、取れにくくなります。

※汚れが完全に落ちない場合でも、仕上がりに影響はありません。

## 焼き網



取りはずして、やわらかいスポンジと、台所用合成洗剤(中性)で洗い、よく乾かす

ご注意

- お手入れ後は、確実にセットしてください。  
(焼き網の飛び出しや、やけどの原因)

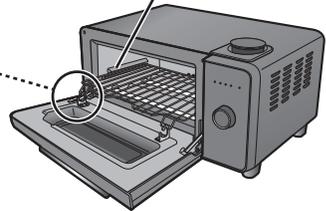
### ● 取りはずしかた

開けたドアを少し戻し、焼き網を手前に引き、ドアフックからはずします。



ドアフック

レール



### ● 取り付けかた

焼き網をレールに沿わせて奥に入れながら、開けたドアをゆっくり戻していき、ドアフックに引っかけます。必ず、ドアフックにかかっていることを確認してください。

ご注意

- 焼き網に無理な力を加えないでください。